



あ申便り

5月号

R2・5/27

発行・校長 赤嶺幸徳

いいこといっぱい! あげな中!

新年度スタート「にあたり」

初めまして、令和2年度あげな中学校へ赴任してまいりました、学校長の赤嶺幸徳と申します。生まれも育ちも安曇名で、あげな小(あげなジャイアンツ出身)・あげな中(野球部)15期卒業です。あげな中学校へは、15年前にも教諭として赴任して、教科は社会を担当し、部活では、野球部の顧問に携わっていました。現野球部のユニフォームは、あの当時新調したユニフォームであります。その後、うるま市教育委員会・与勝中学校(教頭)・県教育庁中頭教育事務所・具志川中学校(校長)を経て、今回で2回目の赴任になります。校長として母校に、再び赴任できたことは、とって光栄の至りでございます。粉骨砕身、母校と生まれ育んでくれた地域のために、生徒の誰もが、安心して学べ、保護者や地域の方々に信頼される、開かれた学校となるよう全教職員一丸となって、尽力を尽くして行きたいと決意を新たにしております。保護者・地域の皆様には、これまで同様に、ご理解とご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

進級・入学おめでとーございます

新型コロナウイルス感染症防止対策のため、延期になっておりましたが、入学式・始業式が5月21日(木)行われ、第61期生267名の新入生を迎えて、2年生238名、3年生271名、生徒総数776名で令和2年度がスタートしました。始業式では、新3年生へ最高学年として、卒業生から受け継いだ伝統をさらに発展させ、皆さん自身の進路や今後の人生を切り拓くために大事に1年となります。夢と希望を持ち胸を張って卒業していただけるよう悔いなく過ごして下さい。新2年生の皆さんには、中堅学年としての学校生活における立場や自覚を持ち、自分の特性や能力を生かしながら、充実した学校生活を自分でデザインして、何事にも意欲的に取り組んで欲しいこと、3年生を支え、1年生から慕われる良き先輩になって下さいと期待を述べました。また、校長の目標として、一人ひとりの生徒がかげがえのない存在として、尊重され、いじめの無い、誰もが楽しく学べる学校を目指していること、そのために、生徒の皆さんには、自他への優しさと思いやりを持ち、ルール・マナーを守り、何事にも真面目で一生懸命に取り組んで欲しい期待を述べました。

始業式の後は、令和2年度入学式が行われ、267名の新入生が入学し、あげな中学校での第一歩を歩みだしました。少し緊張した表情も見えた1年生でしたが、その表情は、とても初々しく、希望と期待に満ちあふれていました。中学校の生活リズムに慣れるまで、不安や緊張感が続くと思いますが、少しずつ中学校生活に慣れ、充実した学校生活を過ごして欲しいと願っております。そのために、自ら学ぶことに興味・関心を持ち、主体的に課題解決に取り組む学習に、教科の学習以外でも学級活動・行事・部活動で人間関係を学び、心身を鍛え、社会の一員となる礎を培って下さい。また生徒会の一員として、より良い学校・校風づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的・実践的な態度を育成して欲しいと式辞を述べました。保護者へ家庭と学校が同じ方向を向き、協力し合うことが、生徒個々の成長には欠かせません。是非、学校と家庭・地域が連携・協力し、一人ひとりのお子様の成長のために手を携えていきましょう。

【生徒会代表歓迎のことば】

新入生の皆さん、ご入学おめでとーございます。期待や不安でいっぱいだと思います。僕もそうでした。しかし中学校には、色々なことを通して学校全体が団結して頑張る機会が多くあります。勉強や部活・学校行事に一生懸命に取り組み充実した学校生活を過ごして下さい。私達も皆さんと送る中学校生活を楽しみにしています。

【PTA 会長祝辞】

新入生の皆さん、いいこといっぱいあげな中へようこそ! 中学生になっただけなら色々なことに挑戦したと目標を立てて今日の良き日を迎えた事だと思いません。初心を忘れず、これから始まる中学校3年間、未来を切り拓く可能性は無尽大にあります。困難にぶつかつた時は、一人ではなく、誰かの支えを借り進んで行って下さい。全力で頑張る皆さんを応援したいと思います。